

PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

平成 30 年 12 月版

第 150 回 PCSA 不正対策研究部会

開催日時	平成 30 年 12 月 18 日（金）		
開催場所	PCSA 会議室		
出席人数	正部員 9 名、日遊協参加者 4 名、メーカー参加者 1 名、合計 14 名		
出席者	<p><リーダー></p> <p>松本 浩 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー</p> <p><サブリーダー></p> <p>倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 コンプライアンス担当</p> <p><正部員></p> <p>金子 敦 株式会社ダイナム 法務リスク管理部 リスク管理担当</p> <p>梅野 唯行 株式会社合田観光商事 業務推進部 セキュリティ課 課長</p> <p>上野 誠 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム</p> <p>春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 課長</p> <p>柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任</p> <p>平井 信行 株式会社チアエンタープライズ 総務部 法務担当 Mgr</p> <p>山本 譲 株式会社三永 営業部 業務推進課 係長</p> <p><日遊協 参加者></p> <p>株式会社マルハン 1 名、株式会社アプリ 2 名、アンダーツリー株式会社 1 名</p> <p><メーカー 参加者></p> <p>大庭 義樹 様 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 開発本部 商品グループ セキュリティ対策部 部長</p>		

スケジュール

11月29日（木） 1日目

- 14 : 45 集合 福岡県遊技会館 3階 会議室
- 15 : 00~17:00 第一部 第 149 回 PCSA 不正対策研究部会 in 九州
部会員・参加者による最新ゴト情報交換
会場：福岡県遊技会館 3階 会議室
- 17 : 30~19:30 情報交換交流会

11月30日（金） 2日目

- 10 : 00 集合 福岡県遊技会館 入口前
- 10 : 00~12:00 第二部 ストアコンパリゾン in 九州
1. プラザ3 株式会社宣翔物産 （30分）
 2. フェイス880 博多本店 株式会社フェイスグループ （30分）
- 12 : 00~13:00 昼食 各自昼食
- 13 : 30~15:30 第三部 第 45 回 PCSA 不正対策勉強会 in 九州

『最新のゴト情報について』

講師：有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一様

会場：福岡県遊技会館 3階 会議室

15 : 30

解散 福岡県遊技会館

1) 最新ゴト情報・ゴト被害アンケート(11月)について

アンケート回答 9 社。釘曲げ、持ち出し持ち込み、どつき、電波ゴト、不正基板などで、被害件数 34 件、被害額¥170,134-、警察への通報回数 4 件、被害届申請 4 件、被害届受理 1 件となっている。

各不正の詳細を説明した後、全日遊連からゴトの注意喚起通知が来ていた「不正基板」のゴト発生が報告された。発覚の経緯、対処などその詳細について説明がされ参加者間で情報を共有した。

2) 遊技機性能調査の結果について 一般社団法人遊技産業健全化推進機構

平成 30 年 12 月 17 日、一般社団法人遊技産業健全化推進機構より平成 30 年 11 月未までの一般入賞口の入賞状況の調査結果 概要が報告されており、部会ではその内容を確認、情報を共有した。

3) 平成 30 年度余暇進秋季セミナーにおける行政講話について

平成 30 年 11 月 20 日、一般社団法人余暇環境整備推進協議会の秋季セミナーにおける課長補佐講話内容について確認、情報を共有した。

4) 平成 31 年 1 月 不正対策勉強会について

平成 31 年 1 月 25 日(金)開催の第 151 回不正対策研究部会、第 46 回不正対策勉強会、情報交換交流会について、案内の内容と送付先を検討、確認した。

5) 次回開催

平成 31 年 1 月 25 日 (金)

午後 1 時 第 151 回不正対策研究部会


午後 3 時 第 45 回不正対策勉強会

PCSA 会議室

以上

ストアコンパリゾン in 九州

①

株式会社宣翔物産		店舗名	プラザ3
設立	昭和57年11月 有限会社 宣翔物産設立 平成7年11月 株式会社 宣翔物産へ組織変更	住所	福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目21-10
資本金	5,000万円	交通	
代表者	代表取締役 安部 炳鎬 様	立地環境	
年商	808億円	電話	092-413-3336
事業所	福岡県福岡市博多区西月隈3-6-17	営業時間	10:00 ~ 22:45
店舗数	遊技場「プラザ」グループ9店舗	台数	パチンコ 640台 / スロット 363台
URL	http://sensyo.jp/	料金	パチンコ： [4] [1] パチスロ： [20] [5]
		営業形態	
		店休日	未定
		駐車場	580 台
		特徴	地域初完全分煙店舗 禁煙 4 9 1 台・喫煙 5 1 2 台

②

株式会社フェイスグループ		店舗名	フェイス880博多本店
設立	1983年6月（21世紀としてスタート）	住所	福岡県福岡市博多区博多駅南3丁目6番16号
資本金	5千万円	交通	博多駅南百年橋通り沿い(大型駐車場(駐車スペース:600台)完備当店のマップコードは【13 291 520*36】です♪カーナビで楽々検索!!!
代表者	代表取締役社長 福山 浩範 様 代表取締役副社長 福山 裕治 様	立地環境	
売上高		電話	092-431-1777
事業所	福岡県福岡市博多区博多駅南 三丁目6番16号 フェイスビル6F	営業時間	10:00~22:45
店舗数	17店舗	台数	パチンコ 480台 / スロット 392台
URL	http://www.facegroup.co.jp/	料金	パチンコ： [4] [1] パチスロ： [20] [5]
		営業形態	
		店休日	
		駐車場	600 台
		特徴	

第 45 回不正対策勉強会 in 九州

<講師> 高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

第 1 部 最新のゴト情報について 2018 年 7 月 25 日～11 月 28 日

<不正基盤（基板裏）～遊技機 B～>

- ・前回のメーカー A の不正キャビ中継基板とともに遊技機 B の不正基盤の噂をお伝えした。
- ・外部端子配線、ホッパー回線をターゲットに、通常時やボーナス時に不正な払い出しを狙う。
- ・サミー系不正リール基板、ユニバーサル系の不正キャビ中継基板と使われている不正部品が全く同じ。
- ・したがって、同様の ART 系回胴遊技機に波及する可能性が高い。
- ・基板ケースを開封する必要がなく、カシメなどから判断することは難しいが、裏面を確認することで判別可能。
- ・中古台には要注意。
- ・全日遊連の HP にはメーカーからの注意喚起と判別手法の資料が掲載されている。
- ・発覚によって仕込み個所の変化にも注意すべき。

<不正基盤（ソケット部）～遊技機 K～>

- ・発生回数の少ないゴト。
- ・メインチップ（V4）の裏側に仕込み。
- ・セットうちにより、数千枚規模の AT の誘発を目的としていると推測している。
- ・他機種、V5 チップでの被害事例はまだないが、注意はしていただきたい。
- ・中古流通が行えない認定機、したがって内部不正が疑われる。
- ・撤去遊技機の保管状況が万全かご確認いただきたい。
- ・対策として、不審データの注意、遊技者への注意、定期的な点検の実施。
- ・最近ではパスワード式のゴトで、解除手順を購入して 1 回だけ出すことができる。（ワンタイムパス）
- ・スマホで手順を確認していることが多いのでそこも監視すべき。
- ・各店舗に徐々にセキュリティ対策を実施してもらい、セキュリティ意識の向上を狙っていただきたい。
- ・また、各種封印シールの確認をおすすめしている。

<ローテクゴト～磁石・どつき・釘曲げ～>

- ・遊技機 D 釘曲げ、どつき

「どつき」

「釘曲げ」

<駆け込みゴト>

- ・過去に発生した手口による犯行が増加気味。
- ・高射幸性遊技機の規制で 15%の期限が延期されたので、ゴト師にとっては食える機種が増えるという事。
- ・壁役が故意にエラーを起こして筐体内の対策状況を確認する行動もあった。（実際に犯行した遊技機とは別、同機種）

第 2 部 企業コンプライアンスなど

<コンプライアンスとモラル～全国の行政処分とソーシャルメディア～>

- ・JSS は、企業のロスを防ぐことを目的としている。
- 「全国の行政処分」
- ・11 月愛知県で系列 3 店舗が、同時に 60 日間の営業停止。

- ・広告宣伝で全国様々なホールが行政処分を受けている。
- ・SNS（ソーシャルメディア）、音声などもすべて対象とされている。
- ・過激イベントが加味されて、広告宣伝としては異例の 60 日の営業停止がされた店舗もあり。
- ・インターネット上の広告は、ホール以外が実施していたとしても、ホール違反として取り扱われる。
- ・全国的に規制が厳しくなっていることは間違いなし。
- ・福岡県では、事前、当日、事後、すべての告知も広告宣伝規制の対象になっている。

「ソーシャルメディアとの付き合い方」

- ・インターネットを経由した人と人とのつながりを支援するサービス。
- ・フェイスブック、ツイッター、ラインなど。
- ・使用する人のモラル低下により社会問題化。
- ・損保ジャパンより「ネット炎上保険」が 2017 年に出ている。
- ・こういったリスクはパチンコ営業にも可能性がある。
- ・企業でもモラル教育が必要、企業側の社内規定の整備も必要。
- ・個人情報の垂れ流しによって住所の特定もあり得る。
- ・ホールスタッフの情報が無闇に露出していないかご注意。
- ・SNS においても公私混同しない。
- ・炎上による企業のブランドイメージの失墜を避けるべき。
- ・大企業を中心にルールを定めて公開している企業が増加している。

<盗撮事案 ～想像以上に身近で発生している～>

- ・女性スタッフを狙った盗撮が頻発している。
- ・ニュースになるのは公務員などの事件のみで他の事件は表だって出てこないだけ。
- ・パチンコ店でお盗撮事案は盗撮サイトで 1 カテゴリーになるほど。
- ・設定変更を狙った盗撮事案も増えている。
- ・盗撮に悪用されるカメラは偽装されている可能性あり。
- ・こういった事例が発生していることを把握することが重要。

<災害発生時の対応について ～北海道胆振東部地震を教訓に～>

- ・北海道全域が停電する影響の大きい地震だった。
- ・9月6日午前3時7分発生。
- ・マグニチュード6.7、震度7。
- ・断水も発生。
- ・もし、昼間、最も寒い2月に地震が発生していたら、ものすごい人数の死者（凍死）がでていた可能性が高い。
- ・企業の防災マニュアルの目的は、1. 従業員やお客様の安全を守る 2. 施設や設備を守る。（事業継続計画）。
- ・過去の震災事例をもとにマニュアルを設定する必要あり。
- ・お客様の安全を優先するのは、安全配慮義務が理由。企業は災害時にも顧客の安全に配慮する責任がある。
- ・特に重要になってくるのは、想定（シミュレーション）する事。
- ・その対応をまとめたものが防災マニュアル。
- ・発生時のパニック状態で対応を誤る、対応まで気が回らない可能性がある。

- ・例えばエレベーターの閉じ込めは緊急インターホンによる保守・管理会社の駆けつけ待ち。
- ・大阪北部地震では 339 件の閉じ込め、北海道は 23 件の閉じ込めが発生。
- ・その為、エレベーターの手動での救出講習会を開催しておく企業が増加。
- ・誰かが欠けても実施できるマニュアルがあるか。
- ・防災訓練を実施する事。
- ・いう事を聞かないお客の為に従業員が命を落とすことのないようにバランスが非常に重要。
- ・そのバランスの為に防災マニュアルは重要。
- ・遊技約款に「停電及び災害時、遊技機の故障などの不足時の補償はいたしかねます。」の意味の一文を
 掲示すべき。
- ・出玉保障をすることを公にするとそれ目的の人間が寄ってくるので注意。
- ・停電時も同様で、計数が行えない場合、預かり証、引換券は風適法違反なので、店側が控えておく。身
 分証明書の確認が必須。
- ・自家発電を備えているホールもあり、計数機数台を稼働させることを目的としている。
- ・国や自治体、組合の要請に確実に協力する。
- ・節電をアピールする。
- ・支援活動のアピールも重要。
- ・炊き出しや物資提供する場合は、営業しながらだと総付け景品と判断される可能性がある。
- ・セコムなどのセキュリティは、長期停電に対応していない可能性がある。

以上